

理・発自主トレキットと自立編Ⅲで迷われている方、 下記の症状で使い分けができます！！

※「理・発自主トレキット」は失語症状が重症の方、一方「自立編Ⅲ」は失語症状が中～軽度の方用です。

理・発自主トレキットがお勧め	自立編Ⅲがお勧め
話 す 能 力	
<ul style="list-style-type: none"> ■ 「おはよう」「そうそう」と言った決まった言葉なら言える ■ ヒントがあれば言えるときもある 例) (本を見せながら)「ほ」⇒「ほん」 ■ 単語レベルなら言える 例) 「テレビ」「新聞」 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 短い文章なら言える 例) 「トイレに行きたい」 ■ ジャスチャーなどを使って何とかコミュニケーションはできている ■ よくしゃべるが、時々違う言葉が出る 例) 「リンゴ」を見て「みかん」と言ってしまう
理解する能力	
<ul style="list-style-type: none"> ■ ごく簡単な日常会話の理解はできていると思われる 例) 「お茶、飲む?」「テレビ、見る?」 ■ ごく簡単な日常会話で「YES」「NO」反応(首ふり)は可能 	<ul style="list-style-type: none"> ■ 2 語文程度の理解力はある 例) 「メガネをとってください」 ■ 3 語文以上の理解力はある 例) 「パンにジャムをぬってね」

※ご希望があれば、2種類同時貸出も承っております。又、お貸出途中からの変更もできますのでご相談ください。